

会 議 録

1 会議名

令和2年度第5回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

公の施設の再配置計画の策定について

（2）協議（公開）

地域活動支援事業追加分の審査について

自主的審議事項について

地域協議会だよりの班編成について

（3）その他（公開）

「無印良品の移動販売バスがやってくる」について

地域活動支援事業の事例集の配布について

3 開催日時

令和2年8月26日（水）午後6時00分から午後7時30分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 3階 第4会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、後藤一枝、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦
松原功、村越勝彦、陸川昇一、陸川陽一

・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長
兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

- ・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

- ・会議録確認：「陸川昇一」委員と「陸川陽一」委員に依頼。
- ・報告事項(1)の公の施設の再配置計画の策定について事務局の説明を求める。

【名倉所長】

- ・資料No. 1及び資料No. 1-2に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【高橋（達）委員】

公の施設の再配置の取組状況と現状と課題の中で、現状が731施設となっているが、目標をどのくらいにしているのかが全然見えてこない。あと、10年も前からキャッチボールトークなどで、人口減少をどうやって最小限に食い止めるのかというような話をしてきているが、そういった行政としての努力が何もない中で、一方的に施設などの廃止や譲渡の報告がされている。人口減少対策はせずに、再配置計画のみ行っている感じである。財源不足についても合併した関係で国からの助成金についてもどのように使われてきたのかも全然見えていない。その辺も説明する責任があるのではないかと感じている。中郷区の施設については今は継続されることとなっているが、この先廃止となるのではないか。今後、10年間は維持することになっているが、人口は減っているので、利用状況も減少の傾向になるのが目に見えている。それに対する行政側の努力とか、今後どうやっていくのか、そういう説明責任も必要であると感じている。そういう対応策が見えない中で、再配置計画についてだけ承知してくれというのは理解に苦しむ。もう少し細かな説明をしてほしい。

【名倉所長】

まず、削減する目標だが、削減する施設数を定めているわけではない。削減ありき

ではなく市民にとって真に必要な施設とは何かという視点で考え、地域の皆様の意見を聞きながら計画を策定していく。次に、市として今まで何をやってきたかということだが、人口の減少、また、財源不足を補うため、様々な対策をとってきているがどうしても重複し、利用の少ない施設の維持管理費を削減していくことが重要である。ただ、一方的に削減するわけではなく、同じような施設が近くにあるのであれば、地域の皆様と協議を行い、どちらか一方に集約するなどして再配置を計画していく。このような取り組みを実施しながら次世代を担う子供たちのための教育費や福祉、子育て支援などの財源を確保していく必要がある。

【竹内（靖）会長】

これからも計画性を持って取り組んでいくということなので、必要があれば担当課からもう少し踏み込んだ将来的な話の説明を聞く機会を設けたりしていければと考えている。人口の減少については市にとっても我々区民にとっても一つの大きな課題であり、それに取り組む方策は全国的に見ても難しい現況にあるので、行政と一致団結して取り組んでいきたいと考えている。また、コロナの影響によりイベント系が実施しづらくなっていることから、今後の施設の利用の在り方なども行政を含めて地域住民とコミュニケーションを取りながら意見交換ができればと考えている。

【竹内（靖）会長】

特になければ、報告事項（１）公の施設の再配置計画の策定については、これで閉じることとする。

次に協議事項（１）の「地域活動支援事業追加分の審査について」である。事務局の説明を求める。

【内田班長】

- ・資料No. 2及び資料No. 2-2に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明のとおりである。この3件について採択するかということと金額についてどうするのだが、まず、質問・意見等を求める。

【高橋（達）委員】

当初事業でコロナの影響を受けて中止となるものがあるが、もしそれが使われなくなった場合は、この追加募集に加算することはできないか。

【田村主事】

地域活動支援事業の要綱上、今回の追加分の上限額に上乗せすることはできない。

もし、残額が出てくるのであればその額を上限とする3次募集となる。また、当初計画していた事業内容に変更が生じる場合は、変更申請を提出する必要がある。変更内容によっては、再度地域協議会の協議を受けることとなる。

【高橋（達）委員】

了解した。

【竹内（靖）会長】

他に質疑がなければ、減額の参考資料について事務局の説明を求める。

【内田班長】

・参考1に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【高橋（達）委員】

基本審査、採択方針で1名「否」としているが問題はないのか。

【竹内（靖）会長】

本人に確認したが、事業については十分理解されている。過半数ではないので問題はない。

【陸川（昇）委員】

3件を採択するとなると減額することとなる。順位をつけているので順位ごとに減額率を掛けている案3が妥当かと思う。

【陸川（陽）委員】

私も案3がいいと思っていた。

【竹内（靖）会長】

では多数決をとる。最初に案1に賛成のもの。

・・・挙手なし・・・

次に案2に賛成のもの。

・・・挙手なし・・・

最後に案3に賛成のもの。

・・・賛成多数・・・

それでは、地域活動支援事業の追加募集については、応募のあった3件について採

択するとともに、308千円不足するので、順位により減額率を考慮した案3により算出した補助額を内定額とする。

今回の追加募集で感じたこととして、中学校の吹奏楽部の楽器購入では、提案書等書類を見ていく中で、学校備品の購入ではないかと思うことがあって、次年度からは備品購入に関する我々審査する方の方向性をしっかりともう一度見直す必要があると感じた。また、スキーの保護者会の申請については、育成会で行うことがよいのではないかと思う。皆さんの方からも意見等ないか。

【村越委員】

今回初めて地域活動支援事業の採点を行った。提案者の想いが伝わってきた。また、採択するにあたっての基準などいろいろと勉強となったので次回の採点で役立てたいと思う。

【竹内（靖）会長】

初回の地域協議会の時に高橋（達）委員から550万円というお金をもっと有効的に使える方法はないかとの提案もあった。地域活動支援事業の在り方について市に助言するようなことも次の目標として持っていてもいいかなと思っている。また、そういう時期に来ているような気もするので、時期をみてそういう話も組み込んでいきたいと思う。

特になければ、協議事項（1）「地域活動支援事業追加分の審査について」はこれで閉じることとする。

次に協議事項（2）の「自主的審議事項について」である。事務局の説明を求める。

【内田班長】

- ・参考資料No. 1及び参考資料No. 2に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほど説明があった通りである。参考資料No. 2については、陸川（陽）委員から要望のあった子ども達から意見を聞くということで行った小中学生との意見交換会をまとめたものである。小学生も中学生も自分なりに真剣に受け答えしていて、この希望や意見を形にしたいと思っている。参考資料No. 1は整備事業についてまとめたものである。今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【竹内（昭）委員】

これだけ細かくいろいろと具体的な項目が出ているし、それに係る費用も算出されて

いるので、実施する方向で進んではどうかと思う。今回の資料にも班分けの資料があるが、グループ分けして具体的に進める方向性で進めてはどうか。少人数であれば、いろんな意見も出てくると思うので、それをまた全体会議でかける格好で進めていてはどうか。

【竹内（靖） 会長】

事務局とも協議したが、月1回の地域協議会の中で一つ一つ議論を進めるには時間も掛かるし細かい精査をする時間が取れないので、別紙にある自主的審議事項審議に係る班編成というのを勝手ながら組ませていただいた。1班から4班といことでお願いしたい。1班は、夕日ヶ丘の整備に関するをお願いしたいが、中学生から意見の出た友情の森の整備についてもお願いしたい。担当は私と高橋達也委員と竹内昭彦委員でお願いします。次に2班は、桜の植樹に関するをお願いしたい。担当は、陸川昇一委員と松原功委員と荒川清尊委員でお願いします。次に3班は、縄文公園の整備に関するをお願いしたいが、中学生からの意見が出たキャンプ場についても併せて検討をお願いしたい。担当は、高橋京子副会長と宮川昇藏委員と後藤一枝委員でお願いします。最後に4班は、講演会に関するをお願いしたい。担当は、岡田龍一委員と村越勝彦委員と陸川陽一委員でお願いします。次回の地域協議会までに1回程度でいいので現在の資料を基に協議していただきたい。事務局は内田班長が同席する。予算とか叩き台を作るのであれば手配も出来るので計画を進めていただきたい。内容を煮詰めて次回の地域協議会に臨みたいと思うのでよろしいか。

・・・全員賛成・・・

【高橋（達） 委員】

講演会は非常にいいことだとは思いますが、基金の用途はある程度限定されているので、可能かどうかの確認をとっておく必要があると思う。

【内田班長】

以前に講演会の話が出た時に確認した結果、特に問題はないということだが、事前に相談が必要であるとのことだった。

【松原委員】

友情の森とはどこにあるか。

【竹内（靖） 会長】

中学校の北側にある。以前位置図の資料も配布済なのでそれをご覧いただきたい。

【松原委員】

中学生のアンケートの回答にキャンプ場をという意見があったが、私たちの時代では必ず中学生は1泊のキャンプを行っていたが今の中学生はそういう行事はないのか。

【竹内（靖）会長】

昔のような学校としてキャンプとか登山とかは今は行われていない。昔は学校林とか自然と触れ合う機会があったがここ数年はなくなっていると思う。

【松原委員】

縄文公園は芝生も綺麗で火が使えるところもあり、そんなにお金もかからずにキャンプ場としての整備は可能だと思う。非常にいいアイデアなので現状をお聞きした。

【竹内（靖）会長】

コロナの影響もあり繁華街などへの外出はできずに、テレビではキャンプ場などが注目されている。縄文公園は昔は申請してバーベキューなどをした覚えがあるが今も申請が必要なのか。

【高波次長】

村当時は申請をしていただき、バッティングしないように調整していたが、現在は申請は不要である。空いていればバーベキューなどをしていただいても構わない。

【竹内（靖）会長】

以前、高橋（京）副会長が言ったとおり縄文公園は施設としては、川があり、トイレも綺麗で、近くで温泉も入れたり、いい環境である。ただ、日陰がなくて長時間いることができないのでその辺をどうにかできたらと思う。

【村越委員】

最近もキャンプしている人やバーベキューしている人もいる。だが、そんなには多くない。コロナの影響があるのか、休みの日は子ども達がたくさん川で遊んでいたのもっと、よりよく遊べるような場所になればいいと思う。

【竹内（靖）会長】

せっかく多額のお金を投入して造られたものなので、もっと活用できるように勝馬基金を使って再復活を図りたい。地域としてもPRできる素材だと思うので、検討していきたい。

【高橋（京）副会長】

縄文公園の整備の担当として確認だが、要望としてはキャンプ場の設置であるが、

縄文公園の範囲の中で場所はどこでもいいのか。

【内田班長】

確認する。

【竹内（靖）会長】

特になければ、協議事項（２）「自主的審議事項について」は、これで閉じることとする。

次に、協議事項（３）の「地域協議会だよりの班編成について」である。事務局の説明を求める。

【内田班長】

・参考資料No. 3に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほど説明があった通りである。協議会だよりについてはこのような班編成で行うこととする。

【竹内（靖）会長】

特にないようなので、協議事項（３）の「地域協議会だよりの班編成について」は、これで閉じることとする。

事務局他に何かあるか。

【内田班長】

- ・「無印良品の移動販売バスがやってくる」の資料に沿って移動販売について説明
- ・「地域活動支援事業の事例集」の配布について

【竹内（靖）会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

【高橋（京）副会長】

公共交通懇話会の報告をする。7月16日（木）18時に公共交通懇話会が開催された。10月1日から乗合タクシーの再編が行われるので最終的な報告であった。報告事項としては会則の改正で、協議内容が軽いと認められる場合及び緊急その他やむを得ない事情で会議を開けない場合に、書面協議を認めるという事項の追加であった。協議事項の1件目は、乗合タクシー再編の実施について計画当時からの流れから、利便性を向上させるため定時便の増便や停留所の追加による再編であるとの説明であった。協議事項の2件目は、評価検証に伴う目標値の設定だが、提案3案のうち、案2

の定時便化する便について、昨年度中郷区で実施した75歳以上の聞き取り調査で増える見込みの年間利用者数を再編する便の現在の年間利用者数に足した利用者数を目標とすることとなった。以上の2件を決めて公共交通懇話会を終了した。

【竹内（靖）会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、9月24日(木) 午後6時00分から、「中郷コミュニティプラザ」で行うこととする。

(終了 午後7時30分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。